

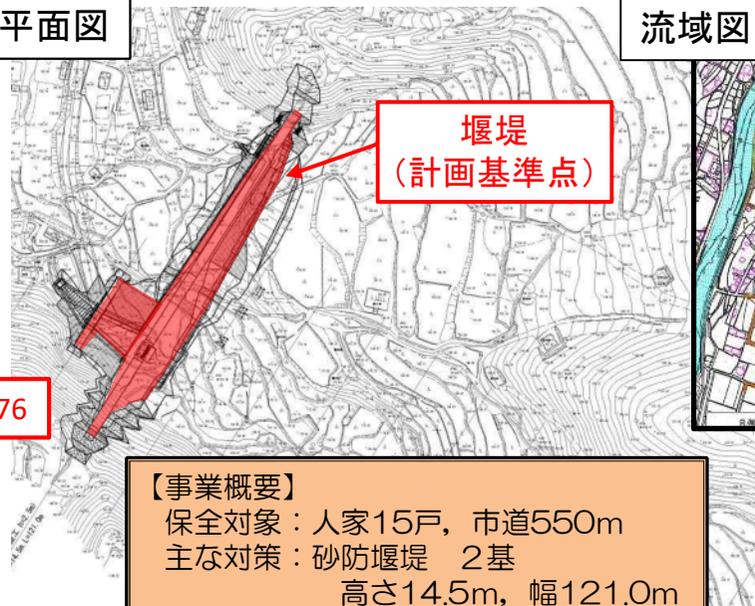
# 【三篠川支川76】再度災害防止事業の進捗状況について

平成30年7月豪雨に伴い、広島市安佐北区白木町において発生した土砂災害（土石流）に対して、広島県が実施している再度災害防止事業について、計画された2基の堰堤の内、1基目の堰堤本体の工事が完了しました。（令和4年6月15日）引き続き、地域の安全確保のため、残りの堰堤の整備を進めるとともに、堰堤周辺部の工事を実施します。

位置図



平面図



流域図



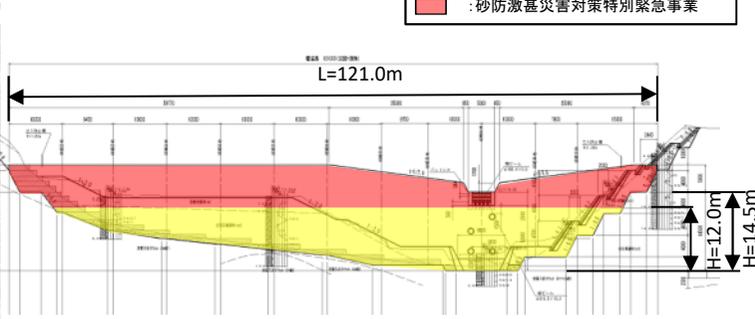
**【荒廃状況】**  
 土砂災害発生日：平成30年7月6日  
 流域上流において地滑りに起因する土砂流出が発生し、多量の不安定土砂が残存する状況である

**【事業概要】**  
 保全対象：人家15戸、市道550m  
 主な対策：砂防堰堤 2基  
 高さ14.5m、幅121.0m  
 高さ 7.0m、幅152.0m

■進捗状況

堰堤一般図

■ : 災害関連緊急砂防事業  
 ■ : 砂防激甚災害対策特別緊急事業

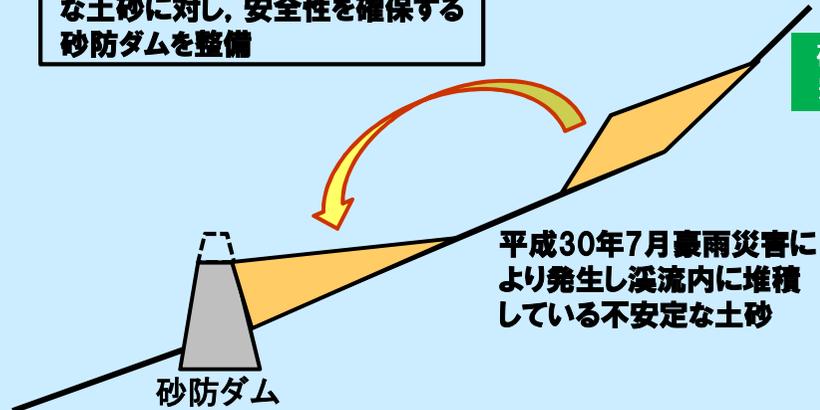


設計：復建調査設計㈱  
 施工：㈱熊高組  
 発注：西部建設事務所

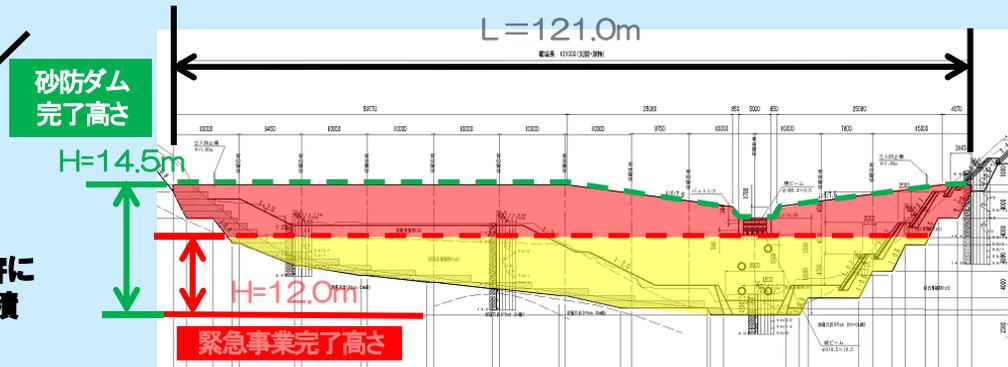
工事完了（令和4年6月15日）

## 緊急事業

豪雨災害により発生した不安定な土砂に対し、安全性を確保する砂防ダムを整備

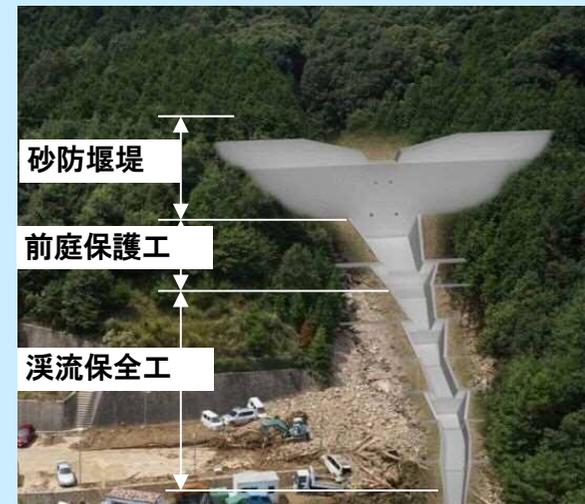
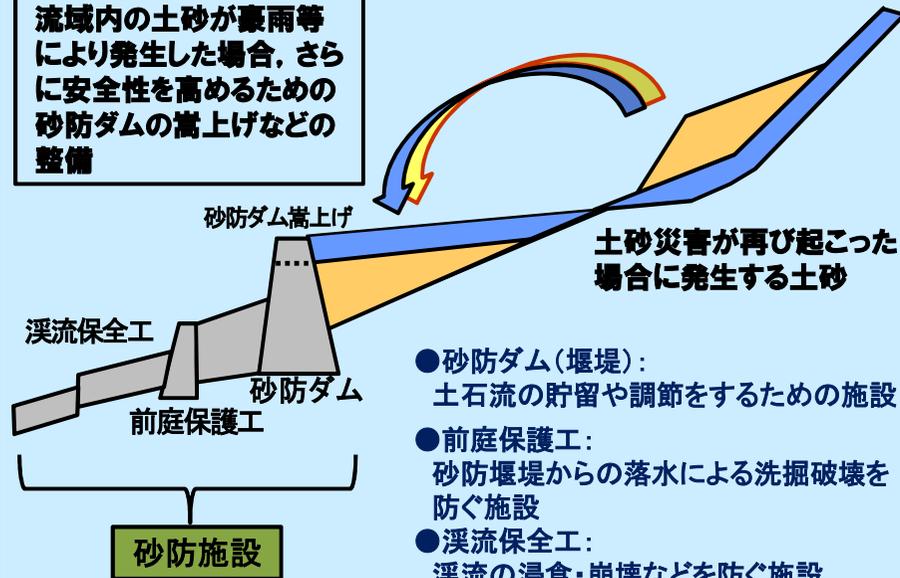


## 三篠川支川76砂防ダム



## 引き続き行う 流域の安全性を高めるための 再度災害防止事業

流域内の土砂が豪雨等により発生した場合、さらに安全性を高めるための砂防ダムの嵩上げなどの整備



砂防施設完成イメージ